



国際ロータリー第2530地区 2014-15年度

福島ロータリークラブ會報

第19号

例会日/2014年11月27日(木) 開会点鐘/12:30
会場/ホテル「辰巳屋」8F

和の心で
日々燭を掲げよう

Rotary



本日の
プログラム

「ロータリー財団月間にちなんで」

ロータリー財団委員会 安藤健次郎 委員長

新会員スピーチ

横水ハウス(株)福島支店 江刺家宏樹 会員

<http://www.f-rotary.com/>

【事務所】福島市栄町5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日12:30

【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011 【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

例会次第

開会点鐘 丹治正博 会長
ロータリーソング「福島ロータリークラブの歌」
ソングリーダー 茂田士郎 会員
「四つのテスト」唱和 藤井高志 会員
会長挨拶 丹治正博 会長
食事
幹事報告 坪井大雄 幹事
各委員会報告

●親睦ロータリー家族小委員会

菅野晴隆 委員

●県北第一・第二分区青少年奉仕・

新世代会議報告 森岡幸江 委員長

●プログラム・ニコニコBOX小委員会

ニコニコBOX担当 岩田尚志 委員

◎本日のプログラム

開会点鐘 丹治正博 会長



かつて奈良薬師寺の管主をされた有名な
お坊さんで高田好胤という方がいらっしや
います。この方は修学旅行の生徒達への
法話を力を入れました。そのユーモアたっ
ぷりで分かりやすい法話は人気を呼び、法
話を聞いた生徒は五百万人にものぼると言
います。その高田好胤さんが秋に地方に講
演に招かれて食事を出される時に決まっ

新嘗祭前には新米は頂きません

さて、皆さんは先の十一月二十三日がど
ういう日かご存知でしょうか。今は勤労感
謝の日として祝日の一つになっています
が、もともとは「新嘗祭(にいなめさい)」
という国を挙げて収穫への感謝を捧げる大
切なお祭りの日でした。

新嘗祭について

二〇一四―一五年度会長 丹治正博

ごあいさつ

おしやるがありました。「私は、新嘗祭の
前には新米は遠慮しております」と言っ
て決して新米を口にされなかったそうです。こ
の新嘗祭というお祭りは私たち日本人の主
食、お米と深く関わっていることに気づかれ
たと思います。

新嘗祭の意義

では、このお祭りの意義について申し上げ
たいと思いますが、全国の神社で行われる一
年間のお祭りの中で、三大祭と呼ばれる大き
な三つのお祭りがあります。春の初め二月に
神々に五穀豊穡と諸産業の発展をお祈りする
祭りを祈年祭といいます。そして実りの秋に
至り、その年の豊かな収穫と産業の発展に感
謝をし、新米をお供えて、お祭りする祭りが
新嘗祭です。これにそれぞれの神社の例大
祭を加えて三大祭と呼んでいます。

本来、新嘗祭は天皇陛下がその年の新米を
召し上がるにあたり、宮中の神嘉殿において
天照大御神を始め天神地祇に御親しく新穀をお
供えになるお祭りです。戦後、こ
の日は「勤労感謝の日」と改称さ
れ、勤労を尊び、生産を祝い、国民
が互いに感謝しあう日として国民
の祝日となりましたが、単なる勤
労感謝の日と意味が違ふことは、
その起源から明らかなことです。

新嘗祭の起源

新嘗祭の起源については、日本
書紀の神代巻で天照大御神さま
が「吾が高天原にきこしめす斎庭
の穂(ゆにわのいなほ)を以てま
た吾が兄(みこ)にまかせまつる
べし」と仰せになり、皇御孫命(す
めみまのみこと)の降臨に際し
て、斎庭の稲をお授けになったこ
とに遡る事ができます。天照大御

神さま御自ら高天原で育てられていた稲穂
が、皇御孫命(お孫さんのニギノミコト)
により初めて葦原中国(あしはらのなかつ
くに、日本のこと)にもたらされ、栽培さ
れ、これが我が国における農業の事始めと
なりました。有名な天孫降臨神話です。こ
の御神恩に対する感謝の祭として、天皇陛
下(皇御孫命)御自ら、五穀豊穡を神々に
御奉告せられるのが新嘗祭であり、これに
倣って全国の神社においても神前に新穀を
奉る新嘗祭が執り行われているのです。

宮中の新嘗祭は二十三日午後六時から八
時までの「夕(よい)の儀」と、午後十一時か
ら二十四日午前一時までの「暁(あかつき)の
儀」の二度にわたっての祭儀がおこなわれま
す。皇居内の神嘉殿において「夕の儀」では
夕食を「暁の儀」では朝食を天皇陛下御手ず
から神々にお取り分けになり食事を共にさ
れ、私ども国民の平安をお祈り下さいます。

私達が夕食をしている頃に天皇陛下は
神々と夕食をと共にされ、そして私達が寝
静まる頃には再び神々と朝食を共にしてお
られます。暖房の設備もない神嘉殿におい
て、尊き御身ながら二時間もの長い時間を
正座の御姿勢をおとりになりお祀りを遊ば
します御姿は誠に恐れ多いことでありま
す。昔御所が京都にあった頃には、京都の
人々は新嘗祭の日は一日中家で慎み、宮中
での神事が終わるまで寢床に入らなかつ
たといひます。私達も先人にならい十一月
二十三日は心静かに過ごして、新嘗祭の意
義と日本人に生まれた幸せを感じて頂き
たいものです。

本日のプログラムですが、ロータリー財
団月間にちなんで安藤健次郎ロータリー財
団委員会委員長よりスピーチを頂く事にな
っております。また、新会員スピーチとし
て江刺家宏樹会員のスピーチがございます
ので、どうぞお楽しみに。

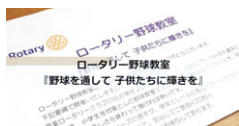
「ロータリー財団月間にちなんで」

ロータリー財団委員会 安藤健次郎 委員長



最初にロータリーデーでの、2710地区の西条ロータリークラブでサポートされた「野球を通じて、子供たちに輝きを」ロータリー野球教室」のビデオがYouTubeで紹介されています。

したのでご覧ください。



■「ロータリー財団100周年記念誌」発行のトピックスの紹介です。

「ロータリー財団100周年記念誌」が2016年初めに発行されます。その記念誌のタイトル募集に、なんと3,400件以上の方々が応募され、その回答を基に選ばれたタイトルは『世界でよいことをしよう：人々の心に触れた100年』に決定しましたとあります。著者のデイビット・フォワードさんはこのタイトルについて次のように述べられています。「アーチ・クランプRI会長だったとき、彼は『世界でよいことをする』ための基金を設置するというビジョンを発表しました。彼のこのアイデアから、これほどに多くの『よいこと』が生まれるとは、誰も想像できなかったでしょう。このタイトルは100年にわたる財団の歴史を見事に言い表しています」と。

■『世界でよいことをする』関連するメッセージをご紹介します。国際ロータリー第2530地区 野崎 潔ガバナーが「ロータリー財団月間」にちなんで11月のガバナー月信のカバーで、このようなメッセージを寄せておられますのでご紹介いたします。

ロータリー月間は、1917年に元RI会長アーチ・クランプが「世界中でよいことをしよう」と、そのために寄付による基金を提案したのが始まりです。最初の寄付はアメリカ・ミズリー州カンザスシティ RCからの米ドル26ドル50セントというささやかな金額でした。この時に語られた「Doing good in the world—世界でよいことをしよう」という言葉は、今、ロータリー財団の標語となっています。1928年、ロータリーの創設者ポール・ハリスの死後ポールに敬意を表したロータリアンが翌年には米ドル130万ドル以上が寄付され、最初の財団プログラムとして米国、ベルギー、英国、フランス、メキシコ、中国の18人の若人が選ばれ、他国でそれぞれの専門分野を勉強しました。これが最初の国際親善奨学生でした。フランクが1951年に亡くなりましたが、彼の小さな願いが大きく花開き、日本は世界でも二番目の寄付額を維持しています。

ロータリーの財団奨学生としてロータリー国際理解賞を受賞した緒方貞子さん（前国連難民高等弁務官、現独立行政法人国際協力機構理事長）やロータリー財団学友奉仕賞を受賞した岡田玲さんなどが居られます。ロータ

リー財団は世界理解と平和に素晴らしい貢献をしております。今後とも皆様のご理解とご支援ご協力をお願い申し上げます。

■寄付に関してのご紹介「ポール・ハリス・ソサエティー（PHS）」について。

「ポール・ハリス・ソサエティー（PHS）」は、年次基金、ポリオ・プラス、あるいは財団が承認したその他の補助に対し、個人的に毎年1,000米ドル以上を寄付することを決定した個人を承認するプログラムで、地区単位で管理されます。ポール・ハリス・ソサエティーへの寄付は、「財団友の会」会員、ポール・ハリス・フェロー、そしてマルチプル・ポールハリス・フェロー、大口寄付者の認証の対象となります。財団の目標として加入を推進、各クラブから1名でも多くの加入をお願いしたいと呼びかけています。

■2014-15年度のロータリー財団の資金推進委員会の重立った目標についてご紹介いたします。

年次寄付地区目標、1人150ドル、2013-14年度実績は会員一人当たり12,800円、年次基金は27,757,300円、その他の寄付3,083,500円、恒久基金1,396,700円で合計の対前年度比99.7%でした。今年度は平均150ドル、33,825,000円を目標とします。

財団資金を活用するために社会奉仕委員会と国際奉仕委員会との連携を強め、グローバル補助金を有効活用のために国際奉仕委員会、また地区補助金の有効活用のために社会奉仕委員会と連携をとって進めていきたいと思っています。また、補助金委員会より、地区補助金の利用推進として、2年間の申請状況についての報告を見ますと、同じクラブの申請が多く、内容も同様のものが多く、もっと多くのクラブから多様な申請をしていただけるよう推進を呼びかけています。

資金推進委員会はロータリーの奉仕活動の基礎になる財団の資金を調達するために、寄付を呼びかけています。最も身近な年次基金はロータリー財団の人道的、教育的プログラムを支える主要な財源となります。私たちが寄付したお金はシェアシステムによって世界活動資金(WF)と地区活動資金(DDF)に分けられ(3年後に地区に二分の一が還元されます)。この還元される奉仕活動資金を大いに活用したいものです。

2530地区では年次寄付額は一人当たり150ドルを目標とし、本年度は財団の夢計画が各クラブに浸透し2530地区に還元される金額を大きく上回り不足します。3年後も夢計画が浸透すると思われます。年次寄付が1,000ドルに達しますとポール・ハリス・フェローの称号が与えられます。各クラブ1名の協力をいただきますと、還元される金額も多くなり資金の不足は改善され各クラブに十分に奉仕活動ができます。

各種の寄付をいただい方へ、ロータリー財団に寄付をしますと税金も安くなります。例えば10,000円寄付されますと(10,000-2,000)×40%=3,200円が税額から差し引かれます。寄付した領収書は大切に保管し確定申告で利用していただけます。

■2014-15年度ロータリー財団管理委員長 ジョン・ケニー氏のメッセージ。

ロータリアンは寛容の精神を持っていて、多くの善良な理由で自分たちの地域社会に寄付をしています。自分たちの慈善団体であるロータリー財団を支援していないロータリアンも多くいます。

今年度は各クラブが私たちのロータリー財団に寄付してくださることを期待しています。ロータリー財団が世界でどれだけ「よいこと」に取り組めるかは、財団に寄せられる寄付次第です。財団に寄付するということは、財団にお金を送るというのではなく、目の見えない人、ポリオに感染・罹患（りかん）して歩けない人、医療を受けられない子どもたち、教育の機会がない少年少女、食べるものに困っている家族を支援しているということなのです。財団への寄付は、その人たちが、視力を回復し、歩けるようになり、医療を受け、学校へ行き、飢えから解放されるた

めのものです。

ロータリー財団の管理委員会は毎年、年次寄付の目標を設定します。国際財団活動資金（WF）の資金源となる年次寄付の本年度目標、一人ひとりに少なくとも100ドルの寄付を行っていただくことで1億2,300万ドル。100ドルが高額である国々もあるでしょう。その一方で、これが無理のない額である国々もあります。ですから、100ドルにこだわらず、各自の事情に応じた寄付をしてくださるようお願いしたいのです。

すべてのロータリアンが毎年、財団を支援し、各クラブからの支援の大切さをクラブの皆さんに知ってもらうことを優先課題にしましょうとメッセージ。

以上、ロータリー財団月間にちなんだスピーチとさせていただきます。



新会員スピーチ

積水ハウス（株）福島支店

江刺家宏樹 会員

この度、今年9月に福島ロータリークラブに入会させていただきました。積水ハウス株式会社福島支店の江刺家宏樹です。このような自己紹介のお時間を頂き誠に有難うございます。本日のスピーチは、会社のことよりも、自分のことや、地震のこと、妻の実家が花火屋関係でしたので、花火のことをお話させていただきます。

まずは、今回いい機会と思いまして、よくご質問を受ける自分の苗字について調べてみました。『江刺家』という名字は、全国で約1,800人ほど存在しており、とくに北海道で約300人、青森県で約500人、岩手県で約200人とこの三県に多くいるようです。私の出身も岩手県盛岡市になります。全国での苗字ランキングですと、5,866位の苗字とことです。『江刺家』の苗字の由来は、現福島県、宮城県、岩手県、青森県を含む四県の太平洋側である陸奥国九戸郡江刺家村が起源（ルーツ）である、清和天皇の子孫で源姓を賜った氏（清和源氏）南部氏流九戸氏族とのことでした。現在も岩手県の北部に、『岩手県九戸郡九戸村大字江刺家字江刺家』という地名が存在しており、そこには江刺家小学校も存在しておりました。皆様の苗字についても、いまはインターネットでいろいろ調べてみると面白い発見があるかもしれません。

私は昭和47年生まれの現在42歳になります。盛岡市で高校まで過ごし、大学で千葉に行き、東京で積水ハウスに採用され、最初の配属先が、福島県の郡山支店でした。郡山支店で戸建住宅の営業として19年間勤務し、20年目の節目の年に初めて支店長任ぜられ、かつ初めての転勤となりました。積水ハウスは営業の転勤が非常に少なく、入社した事業所で定年を迎える人も多くいます。紹介での成約が70%以上占めているので、転勤する方が不利益が多いと考えているからです。私は郡山に自宅はある

ものの、南中央のアパートで単身赴任生活中です。また、積水ハウスの支店は全国に約120事業所あり、支店長の中では下から3番目の年齢になります。約60名ほどの福島支店の中でも、年齢としてはちょうど真ん中ぐらいです。営業同行で伺った際も、最初は支店長とは思われず、設計担当と勘違いされるケースがほとんどです。

家族は、妻と中学1年の息子と小学3年の娘の4人家族です。妻は須賀川市出身で、妻の従兄が打ち上げの花火屋を営んでいます。糸井火工という県内の花火大会の約50%以上を行っています。浅川町の花火大会、釈迦堂川の花火大会、郡山あさかの花火大会は、糸井火工で打ち上げます。夏の仕事と思われがちですが、スキー場や運動会など、年中打ち上げの機会はあります。製造も行っていますが、最近の花火大会の花火は、中国産がコストの都合で多く入ってきています。しかしながら、信用度やデザインの工夫に乏しく、糸井火工では自前の製造で明治6年から約130年間やってきました。市町村合併により花火大会が激減し、大変な時期もありましたが、いまは震災復興の勢いを受けて元気に頑張っております。

話は変わりますが、私は中学は野球部、高校大学はラグビー部に所属していました。社会人になってからも2年間は郡山クラブに所属し、大会に出場していました。続けたかったのですが、土日の活動が多く、会社が火曜水曜休みにて、こっそり活動していましたが限界もあり、やむなくやめることになりました。岩手県が新日鉄釜石のおかげでラグビーが盛んな県であったことと、ドラマのスクールウォーズ影響で始めたのがきっかけでした。現在は、郡山2部のソフトボールチームで野球ではありませんが運動は続けております。

せっかくの機会ですので、地震について少しお話致します。積水ハウスは住宅会社ですので、耐震性能を考える上で、地震のメカニズムについても研究します。今回も東日本大震災の地震の特徴を調べました。東日本大震災の地震の特徴は、長さです。約3分くらい揺れていたことで被害が増大しました。また、建物への影響が震源地の近くよりも、約300キロ離れた福島県南エリアに多く出たのも特徴です。津波被害以外では、宮城県の建物への影響

は少なかつたと言われています。なぜこのようなことになったかという、震度の大きさが大きくても、早いスピードの振動であったために震源地の近くは影響が出にくく、逆に少し離れたエリアでは、振動幅が長くなり、かつ長期に揺れたために建物への被害が多くなったとされています。バケツや洗面器に水を入れ、早く強く揺すったときと、ゆっくりタラタラ揺すった時にどちらの方が、中の水がこぼれやすいかを実験してみるとわかります。ゆっくりの方が水が大きく動きそしてこぼれます。このことから、地震は震源地の距離や震度の大きさで判断せず、長い時間揺れているかどうか判断し、仮に揺れが大きくなっても、その時は逃げる準備を考えてください。また、エリアにより木造が被害が多かったり、鉄骨造が被害が多かったりもしました。エリア毎の地震波形の違いです。私は今回の震災で、震度以外の地震の見方を知りました。最近、私自身が先生になり、小学校で防災の特別授業をしています。先日は瀬上小学校の5年生3クラスで授業してきました。ロータリーの皆様へも何かお役に立てることあれば、できることはいろいろご協力したいと考えておりますので、是非何なりとご相談ください。

最後に、私の会社では新築住宅だけでなく、賃貸住宅建築、マンション建築、一般建築物のリフォーム、土地購入ならびに販売、商業施設、事業用施設、医療・介護施設の建築、ソーラー発電事業など、住まいに関係することすべて行っています。せっかくの機会ですので恐縮ではございますがご紹介だけさせていただきます。これにて私の自己紹介を終わらせていただきます。本日は皆様の貴重なお時間をいただき本当に有難うございました。

今後ともお付き合いのほど宜しくお願い申し上げます。

【会員情報訂正のお知らせ】

菅野孝志会員の情報をお知らせします。小型会員名簿等、各自で以下の通りに訂正願います。

●生年月日／誤）S27.2.27→S27.2.24

●勤務先電話番号・ファックス

→TEL.024-554-5500 FAX.024-554-5512

私のひとこと

岩田 尚志 会員



私は、中町のマンション七階に一人暮らし。昨春秋、バルコニーに鳩のつがい訪れるようになりました。単身赴任の寂しさから、ペットのように感じ見守っていました。ところが、冬になると来訪頻度が急増、糞害が酷くなり、更には営巢して産卵してしまいました。雛が孵ると厄介。寒風に吹かれてのバルコニー清掃が日課に。毎晩帰宅すると追い払い、鳩が嫌がる匂いの固形物を置き、捕鳥ネットを仕掛け、更にはパーティー用の黄金の骸骨の面を設置する等、あらゆる手段を講じましたが効果なし。出張等で長く家を空ける時は、「雛が孵っていたらどうしよう」という恐怖に苛まれる有様でした。ところが今年七月、バルコニーの除染が行われると、鳩はピタリと来なくなりしました。こうして、一年近くに及んだ長い鳩との戦いはあつてなく終わりました。今もバルコニーでは、黄金の骸骨が静かに天空を見つめています。

例会プログラムののご案内

■ 12月11日(木) 12:30～「辰巳屋」

・新会員スピーチ 清水義之会員(清水矯正歯科クリニック)

＊血圧測定 ＊プログラム案内

■ 12月18日(木) 18:30～「辰巳屋」

「年忘れ家族会」 ＊「友」紹介

■ 12月25日(木) 12:30～「辰巳屋」

丹治正博会長スピーチ「半期を振り返り」

*** 2015年 ***

■ 1月5日(月) 12:30～「エルティ」

「市内クラブ合同新年例会」 ホスト／福島西RC

●ロータリーレートは12月より1ドル112円に変更になります(現行106円です)。

ニコニコBOX報告

〈報告〉岩田 尚志 委員

本日のニコニコBOX投入額 25件 ¥51,000 累計 ¥1,273,000

○白岩康夫会員
十一月二十三日、ハノイ市のベトナム女性博物館でふくしまフェスティバルを開催してきました。その中で郡山市の芳賀まさこクラブの演技を披露したのですが、ベトナムの学生チームも参加し、元気な踊りを見せてくれました。ベトナムでもよこが流行っているそうです。

○幡 研一 会員
去る十一月二十四日、昔懐かしい踊り屋台が復活し稲荷神社の境内において、着物を着た子どもが屋台の二階で踊りました。昭和三十一年に建立された北町の屋台で関係者の皆様のお陰でこの度復活したものです。久しぶりに神社の境内に子どもの声が響きうれしくなりました。

○茂田 士郎 会員
九年間乗り、親しんできた我が家のフォルクスワーゲンが故障続きで買い替えることにしました。もう車はやめてバスとタクシーを使おうと思いましたが、買い物には車がないと不便とか、他人のお世話になって送っていただいたりするの嫌だとかいう家内の意見に押されて、トヨタのアクアという小型車を購入することに決めました。ハイブリット車でキーを持っていれば触るだけでドアが開き、プッシュするとエンジンがかかるとか、いろいろ新機能のある車らしく乗りこなせるか不安ですが、あと五年間最後のマイカーとして使おうと思っています。

○江刺家宏樹 会員
本日は新会員スピーチにて大変緊張しております。宜しくお願いいたします。

○佐藤 朋幸 会員
おだやかな晩秋の天気の中、例会出席嬉しく思います。本日も宜しくお願いいたします。

○清水 義之 会員
あつと言つ間に師走ですね。皆様方、是非ご自愛ください。

○丹治正博会長、坪井大雄幹事、森川英治 会員、草野武夫 会員、菅野 晋 会員
安藤 会員、江刺家会員のスピーチによせて。

○他に／有田吉弘／安藤健次郎／今井康／門脇涉／菅野晴隆／見玉健夫／古俣 猛／佐藤英典／菅沼 裕／藤井高志／牧野吉晃／増子 勉／三浦康伸／森岡幸江

パンダハウス募金ご報告 (森川英治社会奉仕委員長)

11月27日 5,878円

累計 136,283円